

## 平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

### 2 3 3 観光・交流産業の振興

( 主担当部：農水商工部 )

- 23301 観光商品づくりとサービス向上の推進 ( 農水商工部 )
- 23302 観光交流空間快適化の推進 ( 農水商工部 )
- 23303 観光情報の発信と誘客活動の推進 ( 農水商工部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 観光・交流産業が

( 意図 ) 地域の特性を生かした観光地づくりに支えられ、活発に展開している。

#### < 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
観光レクリエーション入込客数	目標値	4,475 万人	4,500 万人	4,550 万人	4,600 万人
	実績 ( 見込み ) 値	4,307 万人	4,396 万人	-	-

1 年間に観光レクリエーション等の目的で、県内の観光地を訪れた人数の推計値 ( 観光レクリエーション入込客数推計書 )

#### < 平成 18 年度に残っている課題 >

三重県観光振興プランに基づき観光構造の変革を進め、三重県観光を活性化していくため、新しいツーリズムの提供、観光産業の高付加価値化、多様な主体による観光地づくりへの積極的な対応が求められるとともに、三重県地域産業振興条例を踏まえた観光振興が必要となっています。

「現場主義」「選択と集中」「おもてなしの心の醸成」「本物志向の追求」を基本姿勢として、観光資源・商品づくり、情報発信・誘客活動などの戦略に基づく事業展開が重要となっています。

国によるビジット・ジャパン・キャンペーンの展開や中部国際空港の開港による本県への交通利便性の向上などを積極的に活用するため、外国人観光客の誘客への取組が求められています。

#### < 平成 18 年度を取組方向 >

地域が主体的に取り組む観光地の魅力づくりを促進していくとともにし、その魅力を観光商品として仕上げ、販売促進することで誘客に結びつけていきます。

本県観光の重要な地域である伊勢志摩地域への誘客を図るとともに、首都圏への観光情報の発信や企業と連携した情報発信などを進め、首都圏や遠隔地などからの誘客を図ります。

訪日客の増加が予想される東アジア地域をターゲットとした誘客活動を推進するとともに、中部地域などとの広域連携により外国人観光客の誘客に取り組みます。

<主な事業>

(重) 魅力ある観光地づくり支援事業【基本事業名：23302 観光交流空間快適化の推進】

当初予算額： 35,181 千円 30,421 千円

事業概要：首都圏等全国から誘客できる魅力的な観光地を目指し、地域資源の発掘・活用や散策ルートの設定など地域が取り組む魅力ある観光地づくりを支援します。

(重) 観光商品づくり推進事業【基本事業名：23301 観光商品づくりとサービス向上の推進】

当初予算額： 38,492 千円 35,492 千円

事業概要：観光資源の発掘から観光商品の販売まで一貫した取組を進め、地域の観光資源を活用した多様な商品づくりを行い、多くの観光客が本県を訪れるようにします。

(重) 「旅ごころ誘う三重奏」誘客戦略推進事業

【基本事業名：23301 観光商品づくりとサービス向上の推進】

当初予算額： 94,183 千円 87,391 千円

事業概要：本県の観光イメージの一つである食をテーマにした誘客企画の実施、首都圏等への情報発信の充実などにより、全国から誘客できる観光地を目指します。

(新) 観光みえディスティネーション対策事業

【基本事業名：23303 観光情報の発信と誘客活動の推進】

当初予算額： - 千円 18,800 千円

事業概要：鉄道会社などのキャリア系企業と連携して、観光商品造成や情報発信を行い、首都圏や遠隔地などからの誘客を促進します。

(重) 外客誘致推進事業【基本事業名：23303 観光情報の発信と誘客活動の推進】

当初予算額： 40,086 千円 46,051 千円

事業概要：本県へ外国人観光客を誘客するため、今後の訪日客の増加が予想される東アジア地域を主ターゲットに各種のプロモーションや誘客活動を展開します。